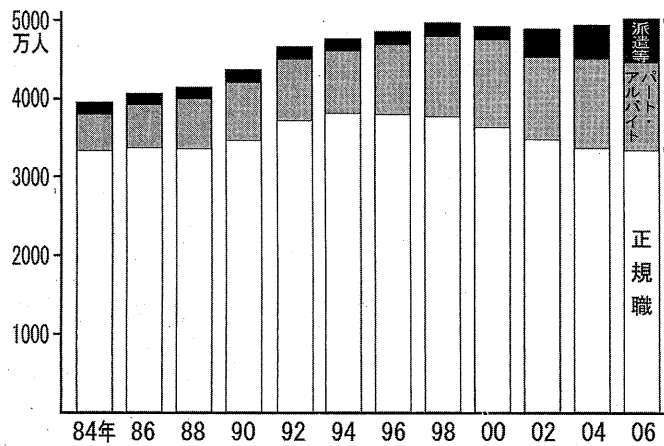


08春闘で格差打破へ!

非正規労働者にたいする均等待遇・正規化と、全労働者の大幅賃上げを勝ちとろう



雇用形態別雇用者数の推移

総務省統計局「労働力特別調査」(84~01年)、「労働力調査(詳細結果)」(02~06年)

昨年、アメリカのサブプライムローン問題から世界的な株価暴落が起こり、プッシュ政権による減税策公表後も続落して、世界恐慌の危機に直面する事態となっている。われわれは、08春闘で階級的労働運動の復権をかちとりつつ、侵略戦争阻止・改憲阻止の政治決戦をきざきあげていくことで、この国際帝国主義の危機を主体的に革命的情勢へと転化させていかなければならない。

大恐慌情勢だからこそ大幅賃上げを

昨年末、アメリカのサブプライムローン問題から世界的な株価暴落が起こり、プッシュ政権による減税策公表後も続落して、世界恐慌の危機に直面する事態となっている。われわれは、08春闘で階級的労働運動の復権をかちとりつつ、侵略戦争阻止・改憲阻止の政治決戦をきざきあげていくことで、この国際帝国主義の危機を主体的に革命的情勢へと転化させていかなければならない。

大恐慌情勢だからこそ大幅賃上げを

昨年末、アメリカのサブプライムローン問題から世界的な株価暴落が起こり、プッシュ政権による減税策公表後も続落して、世界恐慌の危機に直面する事態となっている。われわれは、08春闘で階級的労働運動の復権をかちとりつつ、侵略戦争阻止・改憲阻止の政治決戦をきざきあげていくことで、この国際帝国主義の危機を主体的に革命的情勢へと転化させていかなければならない。

日本経団連は12月19日に経営労働委員会報告を決定し、いよいよ08春闘が始まった。内閣府の規制改革会議が同25日に「規制改革推進のための第2次答申」を公表して、新自由主義政策の攻撃を極限化しようとしている。今春闘の最大の焦点は、帝国主義の危機と矛盾を労働者階級に転嫁することであり、また格差の打破と、非正規職が生かされる賃金を勝ちとれるかどうかにある。たたかう春闘の復権を実現しよう。

これに対してわれわれは、この一年間生きていくための賃上げを、労働運動の存在意義と展望をかけて全力でたたかいていかなければならない。すでに資本は、昨年末から08年経済見通しの不安を理由に賃上げ要求を牽制してきたが、株暴落の責任は労働者にはな

て、国際帝国主義の末期的危機が現出してきたのである。「前進」では、世界大恐慌と革命を大見出しにして、年末からの株価暴落で即革命情勢だといっているが、みずからの経済主義を基礎にした経済決定論的大恐慌待望論であり、その言辞とは裏腹に、主体的に革命情勢を切りひらいていくものではない。実は、安田派中央には革命戦略がないのだ。

大恐慌と革命を大見出しにして、年末からの株価暴落で即革命情勢だといっているが、みずからの経済主義を基礎にした経済決定論的大恐慌待望論であり、その言辞とは裏腹に、主体的に革命情勢を切りひらいていくものではない。実は、安田派中央には革命戦略がないのだ。

い。ペア拒否の口実にせず、連合路線を打ち破って実力闘争でたかおう。

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

同報告は、正規・非正規間に「いまも差が残っているのは事実である」と、格差を一定認めながら、「企業にとつて両者の間になんら上下関係というものはない」と心にもないことをいい、ワーキングプアの現実の深刻さについて完全にほおかむりしている。

経労委報告は、連合幹部にむけて「長期雇用や企業内労使関係などを特徴とする日本型雇用システムは、全体として健全に機能している」といいながら、「期間従業員、パートタイム従業員、派遣社員等を活用する」、「多様な就業形態」、「柔軟な働き方」を広げるといって、非正規の使い捨てを居直している。

なかつた」といって、95年以降の経路線責任をこまかし、非正規労働者に、「長期雇用への道を開いていくことが社会的な課題であることに疑問の余地はない」などといっている。全社会的課題であつて、資本だけの責任ではない、というのだ。われわれは、経団連にこの責任をとらせていかなければならない。20代、30代の非正規労働者の正規化の要求を突きつけていこう。

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

同報告は、正規・非正規間に「いまも差が残っているのは事実である」と、格差を一定認めながら、「企業にとつて両者の間になんら上下関係というものはない」と心にもないことをいい、ワーキングプアの現実の深刻さについて完全にほおかむりしている。

経労委報告は、連合幹部にむけて「長期雇用や企業内労使関係などを特徴とする日本型雇用システムは、全体として健全に機能している」といいながら、「期間従業員、パートタイム従業員、派遣社員等を活用する」、「多様な就業形態」、「柔軟な働き方」を広げるといって、非正規の使い捨てを居直している。

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

同報告は、正規・非正規間に「いまも差が残っているのは事実である」と、格差を一定認めながら、「企業にとつて両者の間になんら上下関係というものはない」と心にもないことをいい、ワーキングプアの現実の深刻さについて完全にほおかむりしている。

経労委報告は、連合幹部にむけて「長期雇用や企業内労使関係などを特徴とする日本型雇用システムは、全体として健全に機能している」といいながら、「期間従業員、パートタイム従業員、派遣社員等を活用する」、「多様な就業形態」、「柔軟な働き方」を広げるといって、非正規の使い捨てを居直している。

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

同報告は、正規・非正規間に「いまも差が残っているのは事実である」と、格差を一定認めながら、「企業にとつて両者の間になんら上下関係というものはない」と心にもないことをいい、ワーキングプアの現実の深刻さについて完全にほおかむりしている。

経労委報告は、連合幹部にむけて「長期雇用や企業内労使関係などを特徴とする日本型雇用システムは、全体として健全に機能している」といいながら、「期間従業員、パートタイム従業員、派遣社員等を活用する」、「多様な就業形態」、「柔軟な働き方」を広げるといって、非正規の使い捨てを居直している。

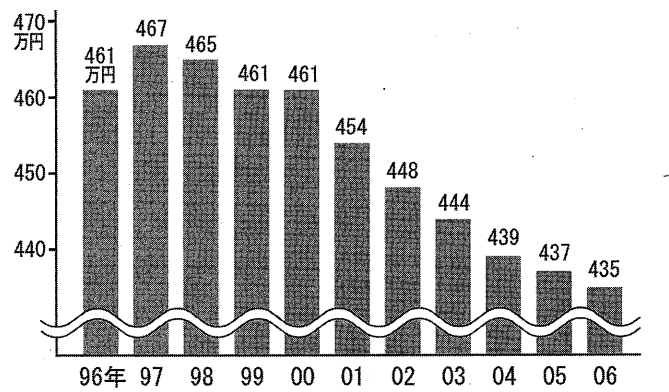
「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

同報告は、正規・非正規間に「いまも差が残っているのは事実である」と、格差を一定認めながら、「企業にとつて両者の間になんら上下関係というものはない」と心にもないことをいい、ワーキングプアの現実の深刻さについて完全にほおかむりしている。

経労委報告は、連合幹部にむけて「長期雇用や企業内労使関係などを特徴とする日本型雇用システムは、全体として健全に機能している」といいながら、「期間従業員、パートタイム従業員、派遣社員等を活用する」、「多様な就業形態」、「柔軟な働き方」を広げるといって、非正規の使い捨てを居直している。

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の



民間給与は9年連続マイナス 国税庁「民間給与実態調査」

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

同報告は、正規・非正規間に「いまも差が残っているのは事実である」と、格差を一定認めながら、「企業にとつて両者の間になんら上下関係というものはない」と心にもないことをいい、ワーキングプアの現実の深刻さについて完全にほおかむりしている。

経労委報告は、連合幹部にむけて「長期雇用や企業内労使関係などを特徴とする日本型雇用システムは、全体として健全に機能している」といいながら、「期間従業員、パートタイム従業員、派遣社員等を活用する」、「多様な就業形態」、「柔軟な働き方」を広げるといって、非正規の使い捨てを居直している。

「合理的な根拠を欠く処遇の違いや偏見を解消し」、「長期雇用への転換・採用が容易な仕事・役割・貢献度を基軸とした賃金制度を整備する」といっている。「根拠」があれば、差別扱いしていないという点であり、正規労働者の賃金体系改悪の

08春闘始まる

「なくせ貧困！許すな格差！かちとれ大幅賃上げを！」をメイン・スローガンに、1月20日、関西合同労組は、37名を結集して旗開き・春闘討論集会を開催した。

春闘討論集会では、職場復帰を待ちどぼう仕事を終えてかけつけた関西トランスポート分会や、解雇撤回をたたかうコムサ分会など

各分会からの報告をうけ、春闘委員会からの提案にたいする討論がおこなわれた。

公務職非正規のA分会は、賃上げ要求に加えて給食民営化反対の要求を、日教組や市職労など他組合との共同でたたかう方針を表明した。またM分会は、昨年末に連続55時間労働をさせられた正規職の問題を、彼らが所属

金引き上げは過去のもの（経労委報告）とされている。冗談ではない。生きていけないような賃金を強制される春闘討論集会では、生闘争としてたたかうと決意表明した。

第一に、非正規・正規を問わず一律大幅賃上げを要求して、各分会で、実際に賃上げを実現することにこだわってたたかう。

第二に、非正規職の撤廃をかけた、組織拡大の課題と一体のものとして派遣労働者や請負労働者、パート労働

者の労働条件の格差を正し、正社員化を要求してたたかう。K分会やI分会での正社員化実現のたたかいに学び、それぞれの職場で非正規雇用の労働者の要求をかけたたたかう。

非正規の労働者、未組織労働者の労働条件の改善なくして、真の団結は形成できないし、正社員の労働条件もよくなる。

関西合同労組は、2月中旬の春闘要求統一行動から本格的なたたかいに突入する。

(兵庫通信員AN)

卒入学式闘争にむかって前進

私は不起立で自分の生き方をうめく

教育現場で働いていると、日帝・国家権力の狙いが手にとるようになる。憲法9条を改悪し戦後の制約をぶち破り、自衛隊を再び侵略のための軍隊としていく攻撃と、教育現場へのあらゆる攻撃とが一致するからだ。戦後の経済成長を支えた教育から、侵略戦争を教育へと大転換をはかるうとしていくのだ。

今、文科省は、全国の教育現場に「このころのノート」という本を強制的に送りつけている。国家への忠誠心を植えつけることを狙った恐ろしい本である。戦前の「修身」の教科

書と驚くほどよく似ている。ひと握りの資本家の延命と利益のために、人を殺せる若者をつくりあげようとしてきた私たちに、この先にあるのは、労働者階級人民の地獄ではないか。再びの侵略ではないか。帝国主義とはここまでするんだ。

天皇制と愛国主義教育を拒否

「日の丸・君が代」の強制は、卒業式・入学式だけの問題ではない。ここを突破口として教育現場全体に天皇制・愛国主義教育を貫いていこうとする攻撃だ。戦争教育がもう目の前にみえている。「君が代」の伴奏を

「再び教え子を取場へ送らない」という決意の平和教育。これらすべてを解体して、こうしてたたかうのだ。

「日の丸・君が代」の強制は、これら全ての攻撃と一体の攻撃である。とりわけ「日の丸・君が代」が、強圧的・暴力的なのは、天皇制思想の持つ暴力性であり、この反動の力で、教育労働者の抵抗とたたかう心を打ち砕こうとしているのだ。

(教育労働者ST)

追及して動かせる手応え

1月25日、(みんな) 阪赤十字会館で行われた。現場教育労働者を中心に、約20名が参加した。大阪府教委は、1月



1月20日、関西合同労組の旗開き

昨年の秋、労働者は無関心だという神話と正反対の行動がノバをめぐるおこった。大手英会話会社ノバの倒産の危機は、ささやかれていた。

ストライキ！

07年9月に本当に給与が遅配となった。ここから外国人講師たちの抗議の行動がはじまった。

外国人講師たちは、はじめは、わざとヒゲをそらさないで不細工な顔で出勤したり、メイクなしでレッスンをしたりといった形で抗議の意志を表現していた。

10月も給与が遅配になりそうという報がもたらされたとき、講師たちは、自発的に休憩室を集まって、仕事を放棄するということをはじめた。しかし、04年に不起立等を理由にC評価にされた高校教員から、実際には不利益扱いがあり、苦情処理を申請しても認められない、人権擁護委員の調査中だが掌握しているかと追及し、文書回答の確約を勝ちとった。

参加したAさんは「府教委に主体性がなくて、国の言いなりになって動かせる部分もあつた」という。現場でのたたかいはこれから始まる。

英会話会社 NOVA 倒産と外国人講師のたたかい

再度のリストラは不可避

10月26日にノバが会社更生法の適用を申し立てた。そして、新しいスポンサー企業であるGコミュニケーションのもとで、ニューノバという名称で営業を再開することになった。

講師たちについて、大きくは採用する方針となった。生徒と講師たちは少しづつ戻ってきている。しかし、また大規模なリストラがおこなわれる可能性が高いだろう。どの道、講師たちは、悪化

で抗議のデモ行進をおこなった。

ノバは、資本主義の市場の論理にたいして、競争していく経営方針をとる中で、破産してしまつた。英会話業界において、あらゆる業界においても、市場の論理の必然的とはできない。

外国人と日本人の具体的な連帯

残念なことに、給与が遅配となり、家賃が払えなくなった講師たちの多くは、その後、住宅を追い出され、帰国を余儀なくされた。追い出しという事態は、企業の破産にくわえて、外国人労働者と日本人労働者という2層構造によつてもたらされた問題だつた。

追いつけられない。外国人労働者が多くなる日本において、革命家は言語障壁を乗り越えて、抽象的な連帯ではなく、実質的な連帯で2層構造をうちやぶっていく必要があるのだ。

ノバの問題は、一企業の倒産問題にとどま

市場の論理

(ノバのたたかひの中) から寄せられた労働者通信員MDさんからの報告です

「ノバのたたかひの中」から寄せられた労働者通信員MDさんからの報告です

1月27日
大阪府選
大知事

2万票の大ウソつき 橋下徹の正体

橋下徹が他候補に大差をつけて当選した。これはアメリカやイギリスでの新自由主義の攻撃のやり方、日本の国鉄分割・民営化のやり方とまったく同じだ。

支配階級は、財政破綻というみずからつくった危険を逆手に取り、労働者階級にたいしてある種の戦争

料化、府民税の大幅値上げ・・・なのだ。要するに、六本木ヒルズに住むようなひとにぎりの大金持ちと、膨大なワーキングプアという現実を徹底的に促進するということだ。

橋下は、このような現実をひたすら痛みを感じていない。それどころか橋下は自ら2500万円の脱税で追徴課税されながら、貧困に苦しむ人たちにむかって「納税

沖縄・岩国に続こう！ 2・10集会の成功を

職場・地域に改憲阻止闘争・政治闘争の核になる運動をつくりだす。沖縄・岩国に続こう！

福田を倒せ！改憲とめよう！2・10集会」の成功を待ちたい。

沖縄・岩国の闘いに



米軍基地撤去を闘う知花昌一さん(96年6月)

まずサブスローガンの「沖縄・岩国に続こう」が重要である。

07年の転回点は、7月参議院選挙での自民党の惨敗と、9・29沖縄県民大会の11万6千人の決起である。小泉・安倍は規制緩和と

の行政への転換」など安倍との違いを演説してはいる。しかしそれは安倍のようには改憲への道が突破できないからであり、対テロ給油新法の再議決で日米安保同盟維持のためには何でもする」とは、何でか

破壊、福祉切り捨て、日常的な排外主義・反動的イデオロギーにたいし、ねばり強く対決することである。これらと切り離されたところで「2・10集会に決起せよ」とか、大言壮語や党派的利害のみを強調するのは誤りである。

敵の攻撃の弱点をつき、小さな勝利を積み重ね、そのようにして共同の運動を進めるなら、生活と反戦の思いを一つにして、連綿とたたかわれてきた沖縄や三里塚のたたかいを職場・地域の仲間と理解する。

知花昌一さんと沖縄の闘いに学びたい

沖縄は日本の民衆運動の先頭にたちつづけてきた知花昌一さんの訴えをきこう。知花さんは、青年期に復帰闘争と沖縄大学廃校阻止をたたかい、1980年代には読谷村の地域活動家として沖縄戦の集団「自決」

2・10集会要項

開場：13時 開会：13時30分
会場：大阪市立住まい情報センター3階ホール
(地下鉄堺筋線阪急線「天神橋筋6丁目」駅下車すぐ)

講演：知花昌一さん(沖縄読谷村活動家)
小田原紀雄さん(百万人署名運動事務局次長)
梅田までのデモ行進
主催：2・10集会実行委員会

「革共同通信」は投稿をきかして重視しています。「革共同通信」は読者のみなさんと投稿によってつくりだされる新聞です。

職場や運動の報告を送ってください。前進していること、成功している例はもちろんです。壁につきあたっている問題や簡単なことでも、だしていただくこともたいへん意義があります。また、現場で感動したこと、怒ったこと、あるいは話題になっていることなど、ちょっとした事柄でも結構です。それが、多くの読者にとって、ヒントになり、励みになり

「革共同通信」は投稿をきかして重視しています。「革共同通信」は読者のみなさんと投稿によってつくりだされる新聞です。

職場や運動の報告を送ってください。前進していること、成功している例はもちろんです。壁につきあたっている問題や簡単なことでも、だしていただくこともたいへん意義があります。また、現場で感動したこと、怒ったこと、あるいは話題になっていることなど、ちょっとした事柄でも結構です。それが、多くの読者にとって、ヒントになり、励みになり

21・22日 朝鮮総連と京都府朝鮮商工会にたいする不当弾圧を弾劾する！

1月21日と22日、京都府警は、京都府朝鮮商工会、朝鮮総連三丹支部など、15カ所にたいして「税理士法違反」を口実に強制捜索をおこなった。この弾圧は、朝鮮総連の施設にたいするさしおさえ攻撃、民族学校にたいする土地とありげと政治弾圧、拉致問題のキャンペーンなどと軌を一にする攻撃である。

福田政権は北朝鮮にたいする侵略戦争を本気で準備している。在日朝鮮人民の抵抗と日本の労働者のたたかいとが結合して大爆発することを心底恐れている。だから在日朝鮮人団体の破壊を狙うとともに、日本の労働者と在日朝鮮人民との分断を狙っている。日本の労働者階級は、このような狙いをみぬき、不当捜索を弾劾し、在日朝鮮人民との連帯をつよめたかお。

2月2日昼過ぎ、この政治弾圧に抗議するデモ行進が、朝鮮総連京都府本部の呼びかけでおこなわれた。

投稿のお願い

「革共同通信」は投稿をきかして重視しています。「革共同通信」は読者のみなさんと投稿によってつくりだされる新聞です。

職場や運動の報告を送ってください。前進していること、成功している例はもちろんです。壁につきあたっている問題や簡単なことでも、だしていただくこともたいへん意義があります。また、現場で感動したこと、怒ったこと、あるいは話題になっていることなど、ちょっとした事柄でも結構です。それが、多くの読者にとって、ヒントになり、励みになり

編集委員会

「革共同通信」は投稿をきかして重視しています。「革共同通信」は読者のみなさんと投稿によってつくりだされる新聞です。

職場や運動の報告を送ってください。前進していること、成功している例はもちろんです。壁につきあたっている問題や簡単なことでも、だしていただくこともたいへん意義があります。また、現場で感動したこと、怒ったこと、あるいは話題になっていることなど、ちょっとした事柄でも結構です。それが、多くの読者にとって、ヒントになり、励みになり

革共同第6回大会報告・決定集

- 上巻
 - 第1報告 総括と党建設の基本的諸問題
 - 第2報告 20世紀の総括と21世紀革命の展望
 - 第3報告 国際・国内情勢分析
 - 第4報告 当面する任務・方針について
 - 下巻
 - 第5報告 黒田「哲学」の総括・批判
 - 第4報告に付随する特別報告
 - I憲法闘争論 IV入管闘争と7・7路線 VI反弾圧闘争 他
- (2001年9月発行)

本多延嘉著作選

- 革共同の創始者・本多書記長の珠玉の著作
- 第1巻 レーニン主義の継承が、解体か 他 ¥1900円
 - 第2巻 戦争と革命の基本問題 中間主義党派批判 他 ¥1900円
 - 第3巻 戦略的総反攻を宣言する 中ソ論争と現代革命の展望 他 ¥1900円
 - 第4巻 安保闘争論(60年から70年へ) 他 ¥1900円
 - 第5巻 革命的共産主義運動の理論と歴史 日本共産党批判 他 ¥2100円
 - 第6巻 反帝・反スターリン主義とは何か 党建設と諸闘争 他 ¥2100円
 - 第7巻 レーニン主義党組織論 現代革命と史的唯物論の再建 他 ¥2400円

購入のお申し込みは、前進社関西支社まで